

学術資料

現在の新型コロナウイルスワクチン接種による
ID NOW™ 新型コロナウイルス 2019 と
Panbio™ COVID-19 Antigen ラピッド テストへの影響について

新型コロナウイルス感染症（COVID-19）のワクチンが、ID NOW™ 新型コロナウイルス 2019 や Panbio™ COVID-19 Antigen ラピッド テストの性能にどのような影響を与えるかご質問を頂いていますので、学術資料として情報を提供いたします。

現在の新型コロナワクチンは筋肉注射です。これらのワクチンは新型コロナウイルス感染症（COVID-19）に関する核酸増幅検査や抗原検査の偽陽性を引き起こすことはありません。これは世界保健機関（WHO）と米国疾患予防管理センター（CDC）の新型コロナウイルス感染症（COVID-19）予防接種と検査のガイドラインに準拠しています。

- Link: [https://www.who.int/news-room/q-a-detail/coronavirus-disease-\(covid-19\)-vaccines](https://www.who.int/news-room/q-a-detail/coronavirus-disease-(covid-19)-vaccines)
- Link: <https://www.cdc.gov/coronavirus/2019-ncov/hcp/testing-overview.html>

米国ファイザー社の新型コロナワクチン（BNT162b2）¹⁾ と米国モデルナ社の新型コロナワクチン（mRNA-1273）²⁾ は、両方ともナノ粒子に包含された mRNA と呼ばれる遺伝物質を用いて、新型コロナウイルスが細胞へ侵入するために必要なスパイクタンパク質（S タンパク質）の形成に関する指示を出します。それにより、免疫システムは、感染時にスパイクタンパク質を認識して、それに対抗することを記憶します。タンパク質が作られると、細胞内で mRNA は分解されます。

英国アストラゼネカ社の新型コロナワクチン（AZD1222）³⁾ はウイルスベクターワクチンであり、新型コロナウイルスのスパイクタンパク質のアミノ酸配列をコードする遺伝子を、増殖できないよう処理が施されたアデノウイルス（複製欠損型アデノウイルス 26）ベクター（ChAdOx1）に組み込んだワクチンです。投与後、SARS-CoV-2 スパイクタンパク質が局所的に現れ、中和抗体や細胞性免疫反応を促進します。

ID NOW™ 新型コロナウイルス 2019 は、スパイクタンパク質遺伝子ではなく、RNA 依存性 RNA ポリメラーゼ（RdRp）遺伝子を検出し、その標的領域は RdRp 遺伝子内にあります。そのため、筋肉注射によるワクチンの mRNA によって、偽陽性や偽陰性の結果となることは考えられません。

Panbio™ COVID-19 Antigen ラピッド テストは、スパイクタンパク質ではなくヌクレオカプシドタンパク質を検出するため、細胞で発現したスパイクタンパク質やその後生産された抗体による影響を受けないと考えられます。

ワクチン接種に反応して免疫システムにより生産された抗体は、ID NOW™ 新型コロナウイルス 2019 と Panbio™ COVID-19 Antigen ラピッド テストの性能に影響を与えません。

アボットは新型コロナウイルス感染症のワクチンと変異株のグローバルな状況を継続的にモニタリング致します。

<参考情報>

- 1) 米国疾患予防管理センター（CDC）ウェブサイト、2021年6月24日付、“Pfizer-BioNTech COVID-19 Vaccine Overview and Safety”、<https://www.cdc.gov/coronavirus/2019-ncov/vaccines/different-vaccines/Pfizer-BioNTech.html>
- 2) 米国疾患予防管理センター（CDC）ウェブサイト、2021年6月11日付、“Moderna COVID-19 Vaccine Overview and Safety”、<https://www.cdc.gov/coronavirus/2019-ncov/vaccines/different-vaccines/Moderna.html>
- 3) CDC, AstraZeneca COVID-19 (AZD1222) Tonya Villafana PDF、2021年1月27日付、<https://www.cdc.gov/vaccines/acip/meetings/downloads/slides-2021-01/02-COVID-Villafana.pdf>

<本資料に関するお問い合わせ先>

アボット ダイアグノスティクス メディカル株式会社
〒163-0807 東京都新宿区西新宿2-4-1 新宿NSビル7階
お客様相談室 フリーダイヤル：0120-1874-86

メールアドレス：japan.techsupport@abbott.com